

マイオピンとは

アトロピン 0.1%点眼による近視進行抑制効果は過去に多くの報告がありましたが、瞳孔散大に伴う羞明や、調節機能低下に伴う近見視力低下などの副作用が問題でした。

Myopine™ (マイオピン) は、小児期の近視の進行を軽減させることを目的に、アトロピンを超低濃度 (0.01%) に配合した目薬で、シンガポール国立眼科センターの研究に基づいて開発されました。この度当院にてもマイオピン点眼による近視抑制治療を開始しました。

マイオピンの特徴

- ・副作用がほとんどなく、近視を抑えるのに適した目薬
- ・近視の進行を平均 50~60%抑えることができるとされている
- ・光のまぶしさへの影響が少ない
- ・サングラスをあまり必要としないといわれる
- ・目の調節機能 (手元を見る作業) への影響はほぼなし
- ・近見視力 (近くを見る視力) への影響はほぼなし
- ・近視進行抑制のためのメガネもほとんど必要なし
- ・とても簡単な日常ケア
- ・1日1滴、就寝前に両眼に点眼
- ・容器1本 (5ml) あたり、両眼で1ヶ月の使い切りサイズ
- ・本製品は、GMP (Good Manufacturing Practice・品質管理) に準拠した工場での製造

マイオピンの対象

- ・6歳以上の学童 (成人は対象外)
- ・軽度または中等度の近視を有する
- ・弱視など他に眼疾患がない
- ・以上に基づき、医師が適応を判定

マイオピンの注意点

- ・本治療は保険適応外 (自費診療) のため、同日に保険診療が行えません
- ・近視を改善させる治療ではありません
- ・完全に近視の進行を抑えることはできません
- ・治療効果は人によりまちまちなので、効果がみられない場合には、治療を中断することがあります

治療・定期検査の流れ

- ①治療の対象であるか検査・診察を行う (診療費 1500 円 (税込))
- ②点眼1本 (3500 円 (税込)) 処方し、寝る前に毎日1滴ずつ点眼して頂いたうえで、1か月

後再診

③その後 3～6 か月毎診察